

国際ロータリー会長  
ウィルフリッド J.ウィルキンソン  
地区ガバナー  
渡辺 敏彦  
北クラブ会長  
山中 正  
幹事  
小林 繁男  
SAA  
安田 貞夫



# 三条北ロータリークラブ週報

例会日 2007.9.4 累計 No.1004当年 No.9

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30  
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114  
事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内  
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488  
ホームページ:<http://www.sanjo-nrc.org>  
メールアドレス:[north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org)

本日の出席:  
68名中44名  
先々週の出席率:  
68名中53名77.94%  
(前年同期80.33%)

## 先週のメイクアップ:(敬称略)

8月30日燕RCへ  
石川勝行、山口龍二  
9月 1日米山奨学生親睦交流会  
(新潟)高橋彰雄  
1日第4分区I・M  
青柳康博、阿部勝子  
大野新吉、大橋政雄  
岡田 健、落合益夫  
柄沢憲司、金子太一郎  
小林繁男、駒形 実  
斎藤 正、佐藤義英  
外山裕一、中條耕二  
梨木建夫、早川龍雄  
淵岡 茂、星野義男  
堀田正弘、本間建雄美  
丸山達夫、丸山 勝  
山崎 勲、山中 正  
山本 賢、米山キクエ  
米山忠俊  
4日函館セントラルRCへ  
淵岡 茂

本日のゲスト:遠藤 巖様  
2006-07年度新世代奉仕委員長  
(高田RC)

本日の行事:卓話  
「新世代の為の月間」に因んで

## 「ロータリーの友」8月号紹介

\*横組み 24頁  
「四つのテスト」解説

## 会長挨拶

山中 正会長



猛暑の夏も終わりを告げ9月に入りまして、ようやく秋めいてまいりました。本日もメンバーの皆様にはお忙しい中を例会にご出席頂き誠に有難うございます。

先般の9月1日第四分区のIMが分水RCの主管の下、開催されました。50%の出席要請が来ておりましたので当クラブからも30名のメンバーが参加致しました。参加頂きましたメンバーの皆様大変ご苦勞様でした。IMの内容については9月18日の例会で3名のメンバーからご発表頂く予定となっております。

さて、本日は新世代の為の月間にちなみまして、中條ガバナー年度の地区の新世代奉仕委員長でいらっしゃいました遠藤巖さんをお招き致しましての例会です。高田RCからお出で下さいました。遠方より大変ご苦勞様です。後ほどに卓話を頂戴し、ご指導を賜りたいと思います。

また、今月はライラ研修が開催されます。担当されます坂内委員長さん及び委員会の皆様には大変ご苦勞様です。そして、今年度は4名の研修生が参加されます。研修生を派遣して頂きますメンバー企業の皆様に深く感謝申し上げます。当クラブは現在68名の会員を有しておりますのでライラ研修生をお願いする事はメンバーの少ないクラブからみれば比較的容易であります。それでも当クラブに於いても、特定のメンバー企業にご負担をお掛けしている事も現実です。誠に申し訳なく思います。ですから、ご参加頂いた研修生にはライラ研修を通して沢山の事を学んで頂き、また多くの出会いの中で友情を育んで頂き、自身の生活の中で、また会社の中で社会の中でライラの研修で学んだ事を生かして頂きたいと願うものです。

さて、昨今は青少年を取り巻く環境は一段と厳しいものがあります。犯罪の低年齢化はもとより凶悪化しております。また、携帯端末やパソコンを媒体としての情報による犯罪の誘発、少女に甘い罠の誘い、簡単に人を殺してしまうゲーム、バーチャルの世界と現実の世界の錯覚、教育熱心のあまり、子供に期待を集め、勉強!成績!と子供を追い詰め、ついには犯罪者にしてしまう。度重なるこれらの事件を目にし、耳にする時、子供達に責任があるのではなく今の

世の中を創り出した我々大人に大きな責任があることを痛感いたします。

ロータリー活動の中で、時代を担う青少年の健全育成と社会環境浄化への取り組みはとても重要に思えます。



## 幹事報告

### 小林繁男幹事

- ・渡辺G B事務所より  
中越沖地震支援ポスター送付の件  
事業所等に掲示してください。
- ・地区米山奨学委員長より  
第1回委員長セミナー開催のご案内  
日時 2007年9月29日(土) 11:30  
会場 ホテル新潟3F
- ・三条ローターアクトクラブより  
一般公開例会のご案内  
日時 9月6日(木) 19:00~  
会場 リサーチコア6F 研修室②  
理解していただくためにロータリアン及び  
従業員の方々の参加をお願い致します

## 委員会報告

- ・新世代奉仕：9/15~17に開催されます「ライラ研修会」にタツミさん、外山産業さん、富士印刷さんの企業から4名の研修生を派遣させていただきます。  
山口会員、外山会員、星野会員にはご協力いただきありがとうございます。



## 第3回理事会

- 開催日：平成19年9月4日(火) 11:30~12:30  
開催場所：三条ロイヤルホテル 出席者数12/14(委任状2)  
出席者：山中 小林(満) 澁岡 安田 小林(繁) 横田 岡田 斎藤(正)  
石川(友) 米山(キ) 青柳 星野
- |   |      |
|---|------|
| 協議事項：1. 新会員候補の件                         | 承認   |
| 2. GSE受け入れの件<br>7日に4RC担当者会議で詳細決定        | 継続審議 |
| 3. 10月プログラムの件                           | 承認   |
| 4. 米山記念館100円募金の件                        | 承認   |
| 5. みどりの羽根募金の件<br>次週例会でBOXを回す            | 承認   |
| 6. 名札購入の件<br>会長幹事一任<br>次年度より使用できるように進める | 承認   |

**ニコニコボックス：4日現在累計301,000円**

遠藤 厳君(高田RC) 貴クラブに訪問させていただきました!!

山中 正君 遠藤 厳様のお出でに感謝します。卓話よろしく申し上げます。

坂内 康男君 遠藤様「新世代奉仕月間」に遠くから大変ご苦勞様です。楽しみです。  
 齋藤 正君 中條年度では新世代奉仕委員長として活躍され、本日卓話で遠路、高田からお越し頂き誠にありがとうございました。重ねて御礼申し上げます。  
 中條 耕二君 遠藤様遠くからようこそおいで下さいました。ありがとうございます。  
 駒形 実君 遠藤地区委員長（中條年度）遠路ご来条頂き誠にありがとうございます。卓話宜しくお願い致します。  
 小林 満君 ボックスに協力。遠藤殿様の卓話に感謝です。宜しくお願い致します。  
 星野 義男君 遠藤殿様の卓話に感謝して！！  
 落合 益夫君 遠藤様卓話ご苦勞様です。  
 堀川 正幸君 遠藤さん卓話ありがとうございます。本日は勉強させていただきます。  
 阿部 勝子君 遠藤様、本日の卓話宜しく願いします。  
 安田 貞夫君 BOXに協力  
 岡田 健君 〃  
 本間建雄美君 〃  
 山本 賢君 〃  
 佐藤 文夫君 BOXに協力  
 丸山 達夫君 〃  
 五十嵐 茂君 ボックスに愛の光を  
 ＊8月のコメント賞は佐藤義英会員です。

## 米山ボックス

山本 賢君 遠藤 殿様、高田よりお越し頂きご講話ありがとうございます。  
 山中年度、目標達成に力をお貸し下さい。  
 「ロータリーの友」9月号30ページに米山奨学事業の基礎知識が載っていますので読んでいただきたいと思います。

## 卓話

### 新世代のための月間に因んで

2006-07年度 新世代奉仕委員会  
 委員長 遠藤 殿様（高田RC）



9月は「新世代のための月間」です。

国際ロータリーの手続要覧によりますと、新世

代のための月間として年齢30歳までの若い人の育成を支援する全てのロータリー活動に焦点を当てる為に9月は「新世代のための月

間」に指定されている。ロータリークラブは「各ロータリアンは青少年の模範」という標語を「新世代のための月間」中のクラブ会報や広報資料に使うようにと書かれています。中條ガバナーの基に行なわれております新世代奉仕活動が「各ロータリアンは青少年の模範」となる様、奉仕活動について御理解を頂く為に、それぞれの新世代についての活動は、ロータリーが提唱しております高校に在学中の学生及び14歳から18歳までの若い人で構成されるインターアクトクラブ、又18歳から30歳までの青年で構成されるローターアクトクラブ、そして青少年指導者養成プログラム、いわゆるライラ研修を通して次世代を担う青少年に対して育成し、支援する奉仕活

動がロータリアンの責務の一つとされており  
ます。

インターアクトクラブのインターアクター  
はクラブの奉仕活動を通じ、例えば老人福祉  
験をし、友情の環を広げております。又、海  
外研修では国際間の理解と親善と平和を推  
進するために、台北懸私立清傳高級職業学  
校と交流し友好を深めております。その他、  
地域社会に対しては献血キャンペーン、慈  
善コンサート等も積極的に行っております。

ローターアクトクラブのローターアクター  
は個々に多様な就業環境の中、自らの時  
間を工夫しながら「専門知識の開発」「指  
導力の開発」「社会奉仕」の3つの主な活  
動とし地域社会のために、国際理解を深  
めるために、専門知識を磨くために職  
場や学校以外の友人との親睦を深め、  
成長を目指し、若者らしく元気で活動  
しております。その活動は世界ローター  
アクト週間には地区内全ローターアク  
ターが清掃奉仕活動を実施したり、10  
月には中越災害関連行事として防災訓  
練の実施、12月9日には第2560地区  
ローターアクト地区大会、又、海外研  
修、地区協議会の開催等、奉仕活動  
を通じ次世代を担う若者達が色々な  
体験をし視野を広げようと行動して  
おります。

次に地区が主催致します青少年指導者  
養成プログラム、いわゆるライラ研修  
ですが「新世代のための月間」中であ  
ります。この研修プログラムはロータ  
リーが若い人々の指導者

施設等を訪問し、老人の世話をしたり  
してその活動を通し人に対しての優し  
さ、思いやりの心を養い、又一泊二  
日の年次大会ではロータリアンと寝  
食を共にし奉仕活動や色々な体  
験及び善良な市民としての資質を伸  
ばす機会を提供し、青少年の健全育  
成を目的としています。3日間ロータ  
リアンと寝食を共にし規律の重要  
性やお互いに協力する事により協  
調性が養われ自己を研鑽し、自己  
開発をして行く研修会です。

大変な時代背景の中で次世代を担  
う若者達がロータリー新世代奉仕  
プログラムを通じロータリアンと寝  
食と共に行ったり、色々な体験  
をした事が若者の将来自らの夢を  
実現するために必ずや益に立つ事  
と思っております。ロータリーは  
あらゆる奉仕活動を実践し、地  
域社会、国際社会の発展に取  
組んでおります。この偉大な事  
業を引き続き発展させる後継者  
を育てる意味からもロータリー  
の精神を学ぶインターアクト、  
ローターアクトの存在に目を  
向け頂き、この「新世代のため  
の月間」を機に全てのロータ  
リアンの皆様へ新世代奉仕活  
動に関心を持って頂き、新世  
代の若者に対し「進んで奉仕、  
友愛、感謝」の気持を持ちな  
がら「各ロータリアンは青少  
年の模範」となる様、青少  
年に対し手を差し延べて頂  
きます様、御願ひ致します。

